

2014年度 第9期 早稲田大学マニフェスト研究所人材マネジメント部会  
第2回研究会に向けた宿題の説明

1. 宿題の狙いと内容

1. 次回の研究会参加を有意義なものにするための準備を行う
2. 準備をどう効果的・効率的に進めるか、参加者で十分に話し合っって実行する
3. 年度末の共同論文提出に向けて、所属自治体の変革に向けた着実な情報収集と検討を進める

宿題 「所属自治体組織の現状を把握し、整理してくること」

2. 宿題に求められるポイント (例)

現状よりも、さらに望ましい組織に変革（成長）させていくために・・・

1. 今の組織はどのような実態があるのか、について整理する

- ・ 共通の目的はあるだろうか、十分に共有されているだろうか
- ・ 職員の貢献意欲はどれほど高いといえるか、それは組織の階層や職域で同じか・違うか
- ・ コミュニケーションはどのようになされているか、問題があるとすればそれは何か

2. どのような経緯（歴史）で上記実態がつくられてきたかを整理する

- ・ トップやミドルの意識や行動が、どのように（良く・悪く）影響しただろうか
- ・ 運用されている制度やルールはどのようなもので、どのように影響しただろうか
- ・ 過去、先輩たち（マネ友を含む）は、上記実態をどう捉え、どのような策を打ったのか

3. 上記の実態を説明・補強するデータの有無と活用の可能性について整理する

- ・ 職員意識調査や各種アンケート等の定量的な報告で、組織実態を説明しうるものはないか
- ・ 既存では無いとして、夏季合宿までに実施できる、活用できるものはないか
- ・ キーパーソンインタビュー等、定性的な情報で整理した見解を補強するものはないか

3. 宿題の持参

★ A4縦1～3枚に上記の情報を整理（様式自由）して次回当日に各自持参のこと

- ⇒ 事務局事前提出などは課さないが、次回以降ダイアログを進める上で有効な準備となる
- ⇒ このような形で情報整理を進めることで、夏季合宿発表の準備、および共同論文執筆上のデータ蓄積となる

以上